

古典芸能南京玉すだれ広島保存会・岡山保存会

安芸奇術同好会 主催

2024師走芸能のつどい 開催

演出・音響・構成：芝辻仙助／廣瀬功洋

両会は、12月1日(日)仙助流南京玉すだれ家元

芝辻仙助師および廣瀬流和妻奇術家元廣瀬功洋師

の指導の下 開催いたしました。お陰様で会場

一杯の皆様、立見席まで一杯になり、関係各位、

ご来場皆様に衷心より御礼申し上げます。

写真ではありますが内容の一部を紹介させていただきます。



プログラム

司会 芝辻 仙助／廣瀬 功洋
佐々木康恵

1. 開会挨拶

古典芸能南京玉すだれ広島保存会会長
古典芸能南京玉すだれ岡山保存会専任講師
実行委員長 芝辻 仙芳／廣瀬 功朋

2. 南京玉すだれ

「中国地域名所めぐり」

芝辻美仙助・芝辻育仙寿・芝辻愛仙助
芝辻明仙寿・芝辻紫仙寿
(唄) 芝辻よしえ

3. マジック

「カラフルフラワー」

宮川 恭子
(後見) 広瀬 壽洋・大江 康子

4. ささら踊り

「百八枚の音色」

芝辻美仙助・芝辻明仙寿・芝辻紫仙寿
東山 淑子・芹川 和子・富岡 紀子
向井 貴子・大本 留美

5. 和妻

「連理の曲」
「夕涼み」

芝辻育仙寿
芝辻愛仙助
(後見) 芝辻仙助壽・大江 康子

6. マジック

「リングラプソディ」

金輪 忠雄

7. 編竹踊り

「これぞ放下芸」

芝辻 仙芳・芝辻よしえ・芝辻仙助壽
芝辻美仙助・芝辻育仙寿・芝辻愛仙助
芝辻明仙寿・芝辻紫仙寿・笹岡タヨ子
(唄) 芝辻 千仙

8. 腹話術

「めぐり逢えて良かった!!」

東山 淑子

9. 創作玉すだれ

「すだれ祭り」

芝辻 仙芳・芝辻 千仙・芝辻紫仙寿
富岡 紀子

10. マジック

「驚愕! イリュージョン」

佐々木康恵
(後見) 佐々木真由・藤本美沙子

11. 創作玉すだれ

「おどりんさい」

芝辻 仙助 (特別出演)・芝辻 仙芳
芝辻 千仙・芝辻よしえ・芝辻育仙寿
芝辻明仙寿

12. 南京玉すだれ

レッツ・チャレンジ

アクティブキッズ児童クラブの子どもたち
城下陽菜乃・西 悠杜・妹尾すみれ
菅川 智水・信組 楓真・池田ひより
志治 優登・森谷 瑞華・吉田 蒼真
梅西美奈子・加来理恵子

13. 和妻

「若狭通いの水」
「胡蝶の舞・蝶の末広」

大江 康子
芝辻仙助壽
(後見) 立島美沙子・立島 陽子

14. 傘踊り

「大広島音頭・吉岡小唄」

芝辻 仙芳・芝辻 千仙・芝辻よしえ
芝辻美仙助・芝辻紫仙寿・大本 留美

15. どじょう掬い

芝辻 俊助・安来節保存会玉実支部
(唄) 山崎たけ子
(絃) 原 利恵 (鼓) 平本 雄也

16. マジック

「おへたまげた!!」
「グレイトバラダイス」

広瀬 功明
竹内 仁哉

17. 南京玉すだれ

「江戸から西へと安芸の國」

大江 康子・東山 淑子・芹川 和子
富岡 紀子・向井 貴子・大本 留美
(唄) 芝辻美仙助

18. 南京玉すだれ

「仙助流上級演技」

芝辻 仙助 (特別出演)・芝辻 仙芳
芝辻 俊助・芝辻 千仙・芝辻よしえ
芝辻仙助壽・芝辻美仙助・芝辻育仙寿
芝辻愛仙助・芝辻明仙寿・芝辻紫仙寿
笹岡タヨ子・横野 数行・東山 淑子
芹川 和子・富岡 紀子・菅野 和宏
向井 貴子・大本 留美・森口 勇次
高崎 香苗
(唄) 大江 康子

19. 開会挨拶

安芸奇術同好会 会長
実行副委員長 大江 康子

実行委員長 芝辻 仙芳／廣瀬 功朋
実行副委員長 大江 康子
実行副委員長 (岡山) 芝辻育仙寿
実行委員 芝辻 千仙／芝辻明仙寿
竹内 仁哉

指導・演出企画 芝辻 仙助／廣瀬 功洋
着付け 川越 良子
化粧・髪 三宅加代子
照明・音響 株式会社ステージユニオン広島
記録撮影 株式会社サンエス
印刷 株式会社デルタプリント



会場玄関の看板



受付スタッフ スタンバイ



舞台立ち位置最終確認



立ち位置確認



客席後からの出場稽古



子どもたちも稽古



どうらん薄化粧バッチリ



おっと危ない!!カメラ侵入!



化粧も決まりガンバルゾー



私たちもガンバルゾー



化粧・髪も
決まっています 着付けもしっかり



受付 お客さんが一杯で〜す

早めに関場いたします





司会も開演を待つばかり 最終確認



舞台袖の花も整いました



皆様いらっしゃいませ開演です

1. 実行委員長 ごあいさつ

司会：芝辻仙助/廣瀬功洋と佐々木康恵

古典芸能南京玉すだれ広島保存会会長 芝辻仙芳



2. 南京玉すだれ西日本名所めぐり

衣裳は名取のみが許される「直垂」(その昔平民の正装)



3. マジック からふるフラワー

花も傘も稽古どおり決まりました

4. ささら踊り五箇山に伝わる「こきりこ節」



腰を無落とし、結構むつかしい演技です

5. 和妻「連理の曲」 瀧も散りもしっかり演出されている



6.

5. 和妻「夕涼み」 廣瀬功洋考案制作 ちょっと欲張った演出

欠席者に代わり、急遽マジックで時間調整



7. 編み竹踊り

五箇山に伝わる「36本編み竹」踊りを仙助流として芝辻仙助が改案し全員が揃って演じられるようにして、出演している

引き上げ光景



8. 腹話術 「めぐり合えてよかった」 仲の良いご夫婦の共同作品

9. 創作玉すだれ



50歳までの方に演じていただきたい 飛んだり跳ねたりする「すだれ祭り」

コマの調整で司会者を入れた



10. イリュージョン 箱の中は娘、剣が刺さらないように!! 次はトランク入れ替わり成功 衣裳が変わっている



中国山地の山並み 左から:よしえ・仙芳・明仙寿・千仙寿・育千寿・仙助 世界の願い「平和の噴水」

11. 創作玉すだれ「おどりんさい」

この演技は 50 歳までの方に演じていただきたく、全国で初めて披露し、首都圏において出演依頼が有り、一気に全国に広がり演じられるようになった。この演技は、プロに作曲編曲していただき、プロの振付師とともに考案致したものだ。今後も続き演じていただきたいと思う。私事ですが、仙助流四代家元に専念するため、仙助流西日本家元は二代家元として、愛弟子である芝辻千仙(佐久間千代美)に譲渡し、4月6日ホテルグランヴィア広島で就任報告祝う会を開催し、皆様にお知らせいたします。



終わりの決めポーズ「すだれ山水」



12. 小学生の演技「レッツ・チャレンジ」このころから始めると上手になり、プロも夢でない!!



13. 和妻「若狭通いの水」

正調演技を彼女のキャラでコミックに変貌させた。

和妻「胡蝶の舞」「蝶引出し」

胡蝶の舞は現在、広島県では仙助壽のみとなっている。後継者募集中





14. 傘踊り「大広島音頭・吉岡小唄」

鳥取県の「しゃんしゃん傘踊り」を活動のために取り入れ、会員が引続きながら継承している。



15. どじょう掬い 安節保存会玉実支部の三味包み唄の共演を得て生演奏での踊り。会員の総師範 芝辻俊助。

16.マジック「お～たまげた」

CD に次から次と色が付く
次は、元、廣瀬功洋の弟子が
作成したテーブル浮揚
真面目に演技れば、演じるほど
楽しさが増してくる。



マジック「グレート パラダイス」

高校3年の時に入会し、早2回目の出演、今では好青年。演技も幅が広がってきた。 コミックで棒の上に瓶が乗っている。 次に般若の浮揚、最後は般若がシルクの増産となる・・・



17. 南京玉すだれ「江戸から西へと安芸の国」

江戸の日本橋、富士の山、三保の松原、尾張城の鯨、京都の後光、吊り橋、尾長鶏、宮島の白帆、神庭の滝



最終演技・・・・・・会員全員での演技

18. 南京玉すだれ「仙助流上級演技」



家元センターから登場



前に進む みんなに迎ええられる



立ち位置に着く 全員前に向く



さては南京玉すだれ



上演演技 鯉のぼり



上級演技 火の見櫓



東海道は駕籠屋



中仙道は蕎麦屋の看板



阿弥陀如来の後光



最後のしだれ柳



閉会のあいさつ



19. 実行副委員長 ごあいさつ 皆さん またお会い致しましょう
安芸奇術同好会会長 大江康子



全員で記念撮影



家元より 大盛況でした これが皆様の力です ご苦労様でした

委員長の音頭で一本締め よーお パン

出演者の方、支援で参加してくださった方 本当にありがとうございました。

お陰様で観客の皆様で会場一杯 皆さん一人一人の PR 活動の成果です

ありがとうございました。 この記事を見て下さった方にも感謝申し上げます。

掲載責任者:芝辻仙助/廣瀬功洋 Tel 090-4149-0232 (082)285-1300